



**Top Message**

**「和」ブランドを日本から世界に発信、国内ではスイーツ&カフェ事業を育成します。**

代表取締役社長 佐瀬 守男

平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。当社は2015年9月30日をもって、東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されました。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、ステークホルダーの皆様によるご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。今後は、東証一部企業として、更に大きな成長を目指し、皆様のご期待に応えていく所存でございます。

**前期概況と今期見通しについて**

2015年度の連結業績は、売上高309億4,115万円(前期比13.0%増)、経常利益15億34万円(前期比26.9%減)、当期純利益7億7,027万円(前期比18.3%減)となりました。当社の主力事業である「築地銀だこ」の好調が牽引し、売上高は10%超の増収となりましたが、利益面では、新規事業や海外事業への投資増加、及び人件費上昇などの要因により、減益という結果となりました。2015年度より事業開始した「The Coffee Bean & Tea Leaf」の立ち上げコスト、2014年度にM&Aでグループ化した「COLD STONE CREAMERY」事業の積極的な再編にかかわる経費の発生、海外事業を含めた新規事業の開発に伴う本部コストの増加などが、主な投資増加要因ですが、いずれも将来成長へ向けた先行投資としてご理解賜ればと存じます。

2016年度の業績予想につきましては、売上高344億円(前期比11.2%増)、経常利益17億円(前期比13.3%増)、当期純利益8億5,000万円(前期比10.4%増)を見込んでおります。「築地銀だこ」については、立地を厳選した出店戦略を掲げ、特に好調で収益性も高い「銀だこハイボール酒場」の出店を増やしてまいります。そして、「和」ブランドに続く柱として、「スイーツ&カフェ事業」の育成に今後は注力いたします。海外展開も引き続き積極的に推進してまいります。

**スイーツ&カフェ事業の育成に注力**

2016年1月に、日本人初の三ツ星レストランのシェフパティシエである、鐘塚俊彦氏と合併会社を設立いたしました。2月26日、東武百貨店 池袋店にデセールレストラン「TOSHI STYLE(トシスタイル)」のオープンしましたが、ここでプロのパティシエがつくるキッシュやタルトを、当社の工場で量産し、今後展開するキッシュを中心としたワインバル「Quiche Yorozuka(キッシュヨロヅカ)」や、「The Coffee Bean & Tea Leaf」で拡販していく計画です。「The Coffee Bean & Tea Leaf」については、昨年、日本橋一丁目第1号店を出店し好調な売り上げを維持しておりますが、今年も青山、赤坂等の一等地に出店し、ブランド認知をさらに高めてまいります。こうした旗艦店以外では小型化による低コスト出店を図り、また、自社工場で製造した商品の販売や自社製機械による実演販売など、当社のノウハウである「銀だこスタイル」を推進し、売上拡大と収益化を目指してまいります。

「COLD STONE CREAMERY」は1年をかけて業態転換を行い、今期はプレミアムアイスクリームバーをコンビニエンスストアへ卸販売していく事業を拡大させます。「銀のあん」は、一昨年の「クロワッサンたい焼」大ヒットの反動から、前期は残念ながら一昨年と比較して下振れる結果となりました。不振店のテイクアウトと並行し、自社製あんを使用した和菓子の導入、「クロワッサンたい焼」と「COLD STONE CREAMERY」のコラボレーション等により、より幅広い顧客層への浸透を図ります。

**現地経営者とのパートナーシップで海外展開を加速**

中国では「築地銀だこ」ブランドのフランチャイズによる拡大戦略を進めます。香港においてはカレー専門店「銀カレー」を展開。焼きたてチーズタルト専門店「BAKE」の香港一号店では、月間売上5,800万円を記録するなど大ブレイクしており、今後も期待できると考えております。台湾では「銀だこハイボール酒場」を皮切りに、天ぷら専門店「日本橋からり」「BAKE」などの多店舗化を図っております。続いてマレーシアでは現地を代表する若手経営者とタッグを組んで「築地銀だこ」を展開していく予定です。合併会社を設立し、一気にたこ焼き事業を広げてまいります。なお、マレーシアでは当社が日本国内において多数出店している日系シーベンセンターが既に多店舗展開されており、当社にとって非常に有利な条件が揃っております。また、ASEAN地域においては、ASEAN10カ国での展開を積極的に進めてまいります。

そして、アメリカ・カナダという大きな市場にも今期は挑戦します。「COLD STONE CREAMERY」の創業者であり、北米最大級のレストランチェーン経営者であった方とのパートナーシップです。ファストフード最大マーケットで、「和」のファストフードブランドの展開にチャレンジしてまいります。

**原料調達強化の取り組みも進展**

主原料であるたこの調達強化への取り組みは、大きく進展しております。前期にモーリタニアで設立した合併会社は、現地で調達と加工を行うことで、調達価格の低減、品質の向上を図るとともに、リスクの分散化に寄与いたします。モーリタニアからのたこ輸入は、今期から徐々にスタートしてまいります。

大学や養殖業者、漁業協同組合と協働で行う、世界初の「真だこ完全養殖プロジェクト」も本格的にスタートしており、近年中の完全養殖を目指しております。

強い単品力を持って川上から川下まで一貫したマーケティングを構築する、という当社の「銀だこスタイル」で、国内・海外ともに更なる成長を目指して努力していく所存です。引き続きご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。



佐瀬 守男

**沿革**

- 1991(平成3年) 6月 株式会社ホットランドを群馬県桐生市相生町に設立
- 1997(平成9年) 3月 「築地銀だこ」1号店 (アピタ笠懸店)をオープン
- 1998(平成10年) 10月 東京初出店として「築地銀だこ」サンモール中野店をオープン
- 2000(平成12年) 5月 群馬県桐生市広町町に新社屋を建設、本社を移転
- 2001(平成13年) 12月 「やきとりのほっと屋」1号店(日本橋人形町店)をオープン
- 2002(平成14年) 3月 埼玉県八潮市に 自社たこ加工工場を新設
- 2004(平成16年) 10月 香港にWAEN International Limitedを設立 12月 「築地銀だこ」海外1号店(香港)をオープン
- 2007(平成19年) 11月 「銀のあん」1号店(アトレ大森店)をオープン
- 2008(平成20年) 9月 「日本橋からり」1号店(イオンレイクタウン店)をオープン 10月 児童施設や養護施設にたこ焼を届ける ボランティア活動「銀だこカーが行く!!」を開始
- 2009(平成21年) 5月 「銀だこハイボール酒場」1号店(歌舞伎町店)をオープン
- 2011(平成23年) 7月 復興商店街「ホット横丁石巻」を開店
- 2012(平成24年) 12月 宮城大学と包括連携協定を締結し石巻水産研究所を設立
- 2013(平成25年) 3月 宮城大学・東北大学・東海大学等と共同申請した「被災地におけるマダコ養殖技術の開発と産業創成」が科学技術振興機構(JST)から採択 産学官によるプロジェクトを開始 6月 「宅配銀だこ」1号店(たまプラーザ店)をオープン 10月 たい焼チェーン「おがまや」を運営する株式会社大釜屋を完全子会社化
- 12月 「クロワッサンたい焼」1号店(新宿アルタ店)をオープン
- 2014(平成26年) 1月 コールド・ストーン・クリマリー・ジャパン株式会社を完全子会社化 3月 全国における被災地支援の活動、全国での銀だこカーの ボランティア活動が評価され農林水産大臣賞を受賞 6月 国内における「The Coffee Bean & Tea Leaf」事業の展開を目的として、イオンモール株式会社との合併契約に基づいてLA Style 株式会社を設立 9月 東京証券取引所マザーズ市場に上場
- 2015(平成27年) 3月 天草漁業協同組合と真だこの完全養殖を目的とした 包括連携協定を締結し 上天草水産研究所を設立 5月 「The Coffee Bean & Tea Leaf」1号店(日本橋一丁目店)をオープン 6月 WAEN International Limited と BAKE INTERNATIONAL LIMITED とのエリアライセンス契約を締結 8月 ハワイにおけるブランドの展開を目的として、Mixmix LLC及び株式会社タツミプランニングと 合併会社 HL Honolulu LLC を設立 8月 北海道「焼きたてチーズタルト」専門店「BAKE」1号店 (SOGO Causeway Bay店)をオープン 9月 東京証券取引所市場第一部へ 市場変更 10月 たこの安定調達を目的として、モーリタニア・イスラム共和国の MAURINVEST 社と合併会社 HOTLAND MAURINVEST SEAFOOD INDUSTRY S.A を設立 10月 ハワイに「SAMURAI GRILL」1号店をオープン
- 2016(平成28年) 1月 熟成肉お好み焼「囲」1号店(赤坂店)をオープン 1月 スイーツを中心としたパティシエ風の創作料理を提供する店舗の運営を目的として、株式会社サンサーレーと株式会社1016を設立

**主原料たこの 安定的な供給のために**

従来は、世界有数の漁獲である南アフリカのモーリタニアにて、当社が買い付けたたこ原料を海外の工場で一加工し、輸入してまいりました。

現在は、モーリタニアにHOTLAND MAURINVEST SEAFOOD INDUSTRY S.A を設立し、現地で原料調達・増産加工を行い、現地市場を確保しております。また、モーリタニアと日本の二国間における消費貿易を行うことで物流面でメリットも享受できます。

また、モーリタニアにHOTLAND MAURINVEST SEAFOOD INDUSTRY S.A を設立し、現地で原料調達・増産加工を行い、現地市場を確保しております。また、モーリタニアと日本の二国間における消費貿易を行うことで物流面でメリットも享受できます。

世界市場にたこの供給が確保されている漁獲地を原料とする一方で、今後もこのような漁獲を確保し、長期かつ安定的な原料の調達・加工を図ってまいります。

**JAPAN**

**仕入れ・調達から生産・加工までを一元化**

国内グループ総店数

- 築地銀だこ 448店
- 銀のあん 60店
- クロワッサンたい焼 31店
- 大釜屋 25店
- たい焼 8店
- おがまや 13店
- ほっと屋 12店
- その他 9店
- 合計 606店

2015年度実績

- 海外展開店 45店
- COLD STONE CREAMERY 5店
- 大釜屋 13店
- The Coffee Bean & Tea Leaf 13店
- 自社工場 4店

2016年度グループ出店計画

- 海外展開店 34店
- 銀のあん 15店
- たい焼 7店
- おがまや 18店
- ほっと屋 3店
- その他 2店
- 合計 86店

**USA・CANADA**

**世界へブランドを展開するための合併会社を設立**

アメリカおよびカナダへの進出を図るため合併会社 Pacific Restaurant Partners Co., Ltd を設立。アメリカ・カナダ・アジア・オセアニアネットワークを活かし、ホットランドブランドの展開を目指します。

アメリカおよびハワイへの出店の足掛かりとして合併会社 HL Honolulu LLC を設立。ハワイ人気のあるフレンチレストランを活用した「SAMURAI GRILL(サムライグリル)」がオープン。

**世界に広がる 銀だこスタイル**

銀だこスタイルは、「強い単品力」「幅広い客層」「自社製機械」「実業家発」「海外展開」「国内展開」「人材育成」を軸とした「銀だこスタイル」を展開しています。川上から川下まで一貫したマーケティングを展開することにより、

- 海外展開: 中国、台湾、タイ、カンボジア、マレーシア
- 国内展開: 東京、大阪、名古屋、福岡、札幌、仙台、横浜、千葉、横浜、仙台、札幌
- 人材育成: 研修生、アルバイト、パート、正社員

**海を越えて世界へ広がる日本の食文化**

**ASIA**

**銀だこスタイルを軸としたアジア戦略**

海外グループ総店数

- 銀のあん 13店
- たい焼 33店
- おがまや 1店
- ほっと屋 16店
- 合計 63店

2014年タイにおける「銀だこ」の展開を目的として、タイ現地企業と合併会社を設立し、多店舗化を図りました。

「築地銀だこ」を、その他ホットランドブランドの展開と同様に、現地企業と合併会社を設立し、多店舗化を図ります。

**韓国** 銀のあん 12店

**中国** 銀のあん 1店

**台湾** 海外初の「銀だこハイボール酒場」を皮切りに、「日本橋からり」「BAKE」などの多店舗化を図ります。

**タイ** 現地展開店 8店、銀のあん 17店

**カンボジア** 現地展開店 1店、銀のあん 1店、おがまや 1店

**マレーシア** 現地展開店 1店、銀のあん 1店、おがまや 1店

**USA・CANADA**

**世界へブランドを展開するための合併会社を設立**

アメリカおよびカナダへの進出を図るため合併会社 Pacific Restaurant Partners Co., Ltd を設立。アメリカ・カナダ・アジア・オセアニアネットワークを活かし、ホットランドブランドの展開を目指します。

アメリカおよびハワイへの出店の足掛かりとして合併会社 HL Honolulu LLC を設立。ハワイ人気のあるフレンチレストランを活用した「SAMURAI GRILL(サムライグリル)」がオープン。

**Hotland NEWS**

**東証マザーズから市場第一部へ市場変更いたしました。**

株式会社ホットランドは、2015年9月30日に、東京証券取引所マザーズ市場から、東京証券取引所市場第一部へ市場変更いたしました。これからは、たこ焼をはじめとする、日本人に広く愛されている食文化を世界へ広め、さらなる事業規模の拡大を図ってまいります。引き続き、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

**Hotland NEWS**

**EY アントレナー・オブ・ザ・イヤー**

2015年 世界大会に日本代表として出場!

株式会社ホットランド 代表取締役社長 佐瀬守男はEY Japanによる起業家表彰制度「EY アントレナー・オブ・ザ・イヤー」の受賞者として、2015年12月31日付の「EY アントレナー・オブ・ザ・イヤー」に選出されました。2014年度受賞者として選出された佐瀬社長は、2015年度にEY アントレナー・オブ・ザ・イヤーに選出され、世界大会に出場し、世界大会で優勝し、賞状を授けられました。

**連結財務ハイライト**

**【連結業績】**

単位: 百万円	2014年度 [第24期]	2015年度 [第25期]	単位: 百万円	2014年度 [第24期]	2015年度 [第25期]
売上高	27,388	30,941	売上高	15,075	15,854
売上総利益	17,017	18,820	純資産	3,912	4,935
営業利益	1,783	1,523	自己資本比率(%)	24.7	29.0
経常利益	2,052	1,500	1株当たり純資産(円)	206.44	251.07
当期純利益	942	770	営業活動によるキャッシュフロー	2,649	2,132
1株当たり当期純利益	56.26	42.31	投資活動によるキャッシュフロー	-2,492	-2,541
潜在株主調整後1株当たり当期純利益	54.55	41.38	財務活動によるキャッシュフロー	124	-388
現金及び現金同等物	1,588	813	期末残高	1,588	813
期末残高	1,588	813			

**売上高 30,941百万円**

主力商品の「築地銀だこ」で、主力商品の販売促進活動、新規出店や、各種キャンペーンによる積極的な販促促進活動、新規出店が成功し、既存店前期比は、売上高対前期比で13.0%増となりました。増加に加え、売上高は対前期比で13.0%増となりました。

**営業利益 1,523百万円**

2015年度より事業を開始した「The Coffee Bean & Tea Leaf」の立ち上げコストを含む、新規・海外事業への先行投資増加の影響により、前期比14.6%減となりました。

**純資産 4,935百万円**

当期純利益770百万円の計上、主会社株式の一部売却したこと等に伴う少数株主持分142百万円の新増、新株予約権の行使による資本金及び資本準備金がそれぞれ38百万円増加いたしました。

**株主優待情報**

全国のホットランドグループの各店舗で利用できる優待券  
「築地銀だこ」、「銀のあん」、「COLD STONE CREAMERY」、「The Coffee Bean & Tea Leaf」など

- 100株以上 半年ごとに1,000円分(年間2,000円)
- 500株以上 1,000株未満 半年ごとに5,000円分(年間1万円)
- 1,000株以上 半年ごとに1万円分(年間2万円)

**会社概要**

■ 設立 1991年6月  
■ 代表者名 代表取締役社長 佐瀬 守男  
■ 所在地 東京都中央区新富1-9-6 新富一丁目ビル4F  
■ 従業員数 635名  
■ 店舗数 国内606店舗・海外63店舗  
■ 連結子会社 国内44社・海外5社  
■ 出店形態(国内) 直営223店・PC220店・FC163店

**役員**

代表取締役社長 佐瀬 守男  
取締役 石原 一裕  
取締役 荻野 哲  
取締役 横田 中実  
専務取締役 高橋 謙輔  
取締役 伊藤 洋平  
取締役 三木 重雄  
取締役 川本 隆志  
取締役 谷野 祐三郎  
社外取締役 吉野 登  
社外取締役 加藤 建司

**株式状況**

■ 発行済株式総数 18,333,600株  
■ 資本金 1,666,444,900円  
(2015年12月現在)

**株式についてのご案内(株主メモ)**

定時株主総会 毎年3月中  
基 準 日 定時株主総会 毎年12月31日  
期末株主総会 毎年12月31日  
中期株主総会 毎年6月30日  
単 元 株 数 100株  
公 告 の 方 法 電子公告により  
公 告 期 間 URL http://www.hotland.co.jp/ir/

ただし、事故その他やむをえない事由による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。  
東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 三井住友信託銀行株式会社  
〒168-0063 東京都千代田区丸の内二丁目6番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

**Hotland**  
株式会社ホットランド  
〒104-0041 東京都中央区新富1丁目9-6 新富一丁目ビル4・5F TEL: 03-3533-8885